

## 第 15 回 教育委員会会議録（要点）

日時	平成 30 年 11 月 15 日（木）午前 9 時
場所	庁舎第 3 別館 2 階 会議室
出席委員	教育長 八木良二、委員 藤井信子、委員 篠宮博幸、 委員 村上浩一、委員 西原梨乃
欠席委員	なし
会議に出席した者の職・氏名	総務課長 橋田裕旨、学校教育課長 田坂敏、 社会教育課長 神野秀夫、文化振興課長 冨田義勝、 スポーツ振興課長補佐 西原孝、学校給食課長 塩見慎一郎、 総務課長補佐 白石恭一
傍聴人	報道 1 社 1 名
議題	議案第 50 号 今治市青少年センター運営協議会委員の委嘱について その他
八木教育長	傍聴について確認する。
—各委員—	異議なし
八木教育長	異議なしと認め傍聴を許可する。
八木教育長	（傍聴人入場） 午前 10 時、開会を宣す。
八木教育長	日程番号 1、第 14 回会議録を承認してよいか問う。
—各委員—	承認する。
八木教育長	日程番号 2、会議録の署名委員に、藤井委員、西原委員を指名する。
八木教育長	はじめに、この度の市内中学校主幹教諭の不祥事により、教育委

員の皆様に大変なご心配、ご迷惑をおかけいたしましたこと、学校教育に対する社会的信用を著しく失墜させましたこと心よりお詫び申し上げます。信頼回復に向け、全力で取り組んでまいり所存ですので、なにとぞよろしくお願いいたします。

2点目ですが、2020年の東京オリンピック、パラリンピックにおいて、今治市がパナマを相手国としたホストタウンになることが、去る10月31日に承認されました。海運を通じて交流があるパナマを登録申請していたのが認定されたものでございます。パナマのどのような競技、選手が来るのか、またどういった交流をしていくのか、詳細は今後のことになろうかと思えます。このことにつきまして、ちょうど本日、東京にて開催されています「ホストタウン首長会議及びホストタウン国、地域、エリア別ミーティング」に、林事務局長と松本スポーツ振興課長が出席しているところでございます。

3点目ですが、去る11月7日、臨時国会にて、平成30年度の補正予算が成立いたしました。文部科学省関係では、報道でもありましたように、公立小中学校全普通教室へのエアコン設置、ブロック塀の安全対策にかかる費用等が盛り込まれています。

これを受けて、本市教育委員会でも、それぞれ粛々と準備を進めているところです。ブロック塀につきましては、9月補正予算で対応しているところでございますが、エアコン設置につきましては、12月の市議会で補正予算案を提出し、審議していただく予定となっております。

その他、行事、会議等の実施につきましては、お手元の文書をもって報告に代えさせていただきます。

## 1 報告

- 10月11日（木） 中学校新人体育大会（陸上競技）
- 10月12日（金） 今治市連合婦人会70周年記念大会
- 10月13日（土） 小中学校合同作品展（～14日）  
第17回今治市レクリエーション大会
- 10月14日（日） 波止浜地区運動会  
智内威雄氏ピアノコンサートin波方ふれあい  
コンサート
- 10月16日（火） 四国地区市町村教育委員会協議会（高松市）
- 10月18日（木） 小学校陸上記録会  
今治ライオンズクラブによるサイクリング車  
贈呈式

- 10月19日（金） 今治市PTA連合会長来庁（エアコン設置の要望書）
- 10月21日（日） 宮窪剣道大会、タオルデザイン展表彰式
- 10月23日（火） 高校定時制・通信制生徒生活体験発表大会
- 10月27日（土） 人権啓発フェスティバル
- 10月28日（日） 国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ2018」
- 10月29日（月） 臨時市町教育長会、臨時今治市小中学校長会  
防災教育推進会議
- 10月30日（火） 人権教育研究大会（大島中）
- 11月3日（土） 波止浜龍神社奉納剣道大会、ダンススポーツ  
競技大会
- 11月4日（日） 近見地区クロッケー大会、常盤地区ほか3地区  
文化祭
- 11月6日（火） B&G全国教育長会議（～7日まで）
- 11月9日（金） 伯方高校創立70周年記念式  
愛媛県中学校新人体育大会（～13日）
- 11月11日（日） 小中学生書道展表彰式
- 11月12日（月） 愛媛県小学校陸上運動記録会
- 11月14日（水） 小中学校生徒指導主事会
- 11月15日（木） 第15回定例教育委員会、人権同和教育訪問  
（日吉中）

## 2 予定

- 11月16日（金） 仲よし学習発表会
- 11月18日（日） 乃万地区文化祭
- 11月21日（水） ブランド給食試食会（上浦小）
- 11月22日（木） JFAアカデミー今治招待試合
- 11月23日（金） しまなみ海道ソフトボール大会
- 11月24日（土） 日本遺産調査研究成果報告会、女流本因坊戦
- 11月25日（日） 国分地区文化祭
- 11月26日（月） 青少年問題協議会
- 11月27日（火） ブランド給食試食会（朝倉小）

八木教育長

<議題審議>

「議案第50号 今治市青少年センター運営協議会委員の委嘱  
について」説明を求める。

神野社会教育課長

—「今治市青少年センター運営協議会委員の委嘱について」を説明  
—

八木教育長	承認してよいか問う。
ー各委員ー	承認する。
八木教育長	次に、その他を議題とする。「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」、説明を求める。
橋田総務課長	ー「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」説明ー
八木教育長	意見・説明を求める。
篠宮委員	<p>1 次代を生きる子どもたちに「知・徳・体」の力を育む教育の推進</p> <p>① 語学指導外国青年招致事業</p> <p>ALT（外国語指導助手）とTT（ティーム・ティーチング）授業を行うことで、教室内の雰囲気は英語一色になり、児童生徒の取組意欲が感じられました。1人が約3校を担当していますが、今後小学校3・4年生から外国語活動が開始され、また5・6年生における英語の教科化に向けて増員が必要と考えますが、具体的な方法についてはどのように考えていますか。</p>
橋田総務課長	ALTについては、平成28年度は12名、平成29年度は13名、平成30年度は14名と、このところ年に1名ずつ増やしてきています。今後については、学校現場や学校教育課と協議しながら、進めていきたいと考えています。
篠宮委員	<p>② 学校教育充実活性化事業・学習アシスタント配置事業</p> <p>前年に比べ学習アシスタントは増えている一方、嘱託講師は同数となっていますが、今後の方針はどのように考えていますか。学校訪問では、先生方の「わかる授業、楽しい授業」を実践するための工夫が感じられましたが、学力の二極化が言われている中、その解消に向けた取組をお願いしたいと思います。</p>
橋田総務課長	学校現場においては、学習アシスタント、嘱託講師とも非常に有効であるとの声をいただいています。嘱託講師の確保は難しい一方、学習アシスタントは比較的希望者もおられるという状況の中、学校現場が助かるのであれば、学習アシスタント、嘱託講師それぞれの枠にこだわらず柔軟な配置を検討するなど、様々な方法で対応したいと考えています。

篠宮委員

③ 登校促進事業・相談員等配置事業

いじめ問題の件数は、中学校では低い傾向のまま推移あるいは少なくなっているようですが、小学校では増加が認められるようなので、児童生徒だけでなく保護者も気軽に相談できる環境が整備されることをお願いしたいと思います。

田坂学校教育課長

文部科学省からの指導もあり、学校現場においてはいじめ問題の積極的な認知に努めており、近年小学校におけるいじめ件数が増加しています。ちなみに、平成29年度のいじめの認知件数は、小学校40件、中学校18件、合計58件であり、そのうち年度内に解消されたと考えられるものは、小学校35件、中学校16件、合計51件となっています。今後とも、全教職員が一丸となって、子どもに寄り添いながら、いじめを早期に発見し、早期に対応する体制づくりに努めていきます。

篠宮委員

⑩ 安全・安心な給食の推進事業

民間への委託事業においては、毎年業務内容の改善や見直しが必要で、経費の削減が図られると同時に安全かつ安心な給食が提供され、成果が現れてきていると思われまます。ほかの直営施設等においては老朽化も進んでいると思われるので、事故等無いように改修や改善に力をいれていただきたいと思います。

その他の継続事業については、毎年工夫・改善をされているようなので、引き続き頑張っていただきたくよう希望します。

塩見学校給食課長

平成29年度で3年目となる夢づくり調理場における調理洗浄業務委託については、毎年度、委託事業の評価・検証を行っています。第1年次の平成27年度は69点、第2年次の平成28年度は78点、第3年次の平成29年度は82点と段々と評価点数も上がっており、今後も良好な状態を続けていきたいと考えています。

その他既存の施設の老朽化につきましては、緊急度の高いものから修繕するほか、計画的に改修していきます。

村上委員

1 次代を生きる子どもたちに「知・徳・体」の力を育む教育の推進

① 語学指導外国青年招致事業

② 学校教育充実活性化事業・学習アシスタント配置事業

③ 登校促進事業・相談員等配置事業

これらは、市の予算で学校現場に人を配置する事業ですが、先生の目が児童生徒に届き、きめ細やかな教育を実践する上で、学習アシスタント、嘱託講師等の人員を配置することは極めて有効である

と常々感じています。先ほど橋田総務課長よりお話のあった学習アシスタント、嘱託講師の柔軟な配置の検討などを含め、引き続きご努力をお願いしたいと思います。

村上委員

#### ④ 校務支援システム整備事業

校務支援システムが導入されたことは、学校現場にとって非常にありがたいことだと思われます。学期末、年度末の書類の処理の多い時期は勿論のこと、年間を通じて事務の効率化が図られることは、教員の長時間勤務の改善に役立ちますし、なによりも教員が子どもたちに向き合う時間が増えることが大きな利点だと思われます。引き続き、学校現場の声に耳を傾けていただき、対応いただきますようお願いいたします。

橋田総務課長

現在、来年度の予算編成の時期を迎えており、学校現場における体制の整備のため、いずれの事業についても可能なものから予算を充実させていきたいと思っています。

村上委員

#### 2 豊かな心と地域の元気を育む生涯活動の推進

##### ② 文化財活用事業

私に身近なところで言いますと、村上水軍が日本遺産に認定されたことは、地域の誇りであると同時に、人が集まり、地域の活性化につながるなど、大変ありがたいことだと思っています。今後も引き続きこの事業に力をいれていただくと、地域の元気も生まれると思います。残念ながら今年7月の豪雨で、能島、鯛崎島にがけ崩れ等の被害がでましたが、対応の程よろしく申し上げます。

富田文化振興課長

平成28年4月に「村上海賊」が日本遺産の認定を受けてから、本年で3年目を迎えます。これまで文化庁から支援を受けて「村上海賊」の魅力を国内外に発信してきましたところ、村上水軍博物館では、年間7万人の来館者を迎えるなど、引き続き好評を得ています。平成29年度には、村田吉弘氏、三國清三氏両名の日本遺産大使に、しまなみ海道沿線の食材を使った新しい村上海賊関連グルメを開発していただき、現在道の駅等々でそれら商品を販売するなど、引き続きPRを推進しているところです。

ご指摘の豪雨災害による被災箇所につきましては、現在文化庁と復旧に向け協議を行なっており、1日も早い工事の完了を目指してまいります。

村上委員

#### 3 地域と人が支えあい、絆をつなぐ地域教育の推進

ハーバード大学が行なった「世界でもっとも長い研究」では、「人

とのつながり、絆がある人ほど、幸せである」との結果がでたそうです。それぞれの事業により、人と人とのつながりができ、絆が生まれ、地域と人が支えあうことができれば、皆の幸せにつながると思います。引き続き、改善を加え、智恵を出し、事業を充実していただくことを希望します。

西原委員

1 次代を生きる子どもたちに「知・徳・体」の力を育む教育の推進

② 学校教育充実活性化事業・学習アシスタント配置事業

様々な個性や学習レベルの子どもが増えている中、教師一人一人の負担が軽減され、子どもに対し教師の目が行き届くことは、良いことだと思います。学力の二極化が言われる中、学業不振の児童、生徒、いわゆる「落ちこぼれ」に対し、生まれながらにして高い知能を有していたり、通塾などによって高い学力を身に付けたり、もともと学習意欲が高かったりする、極めて優秀な児童、生徒が、通常の学校の授業内容に物足りなさや疎外感を持ったり、実際に他の生徒から疎外されたりすることを「浮きこぼれ」というそうです。こうした層にも目を向け、彼らをもさらに伸ばしてあげることができれば、今治市の学力向上が底上げされると思います。

田坂学校教育課長

「わかる授業、楽しい授業」を推進するため、ティーム・ティーチングや少人数学習への対応により学力の向上に努めていますが、委員のご意見のとおり子どもたちには様々な個別の差があります。できない子、しんどい子に目がいきがちではありますが、できる子はできない子に合わせると時間を持て余してしまう、これについては教員も一つの課題として認識しております。今後、教員による授業改善のほか、学習アシスタントや支援員のサポートの方法を工夫していくことで対応していきたいと考えています。

西原委員

⑧ 人権教育研究推進事業

教職員の方々が、人権フォーラム等で学びを深めることで、子どもたちへ血の通った授業ができているようであり、素晴らしく思います。ユニバーサルデザインに基づく環境整備の必要性は、施設設備などのハード面だけでなく、授業等を含むソフト面においても注目されており、研究校を指定しての実践的な研究は、たいへん有効であると感じました。今後は、LGBTを理解するための人権教育も、必要になってくるように思います。

田坂学校教育課長

昨年度は、人権教育研究指定校となった大島中学校において、「ユニバーサルデザインの観点を取り入れた人権が尊重される授業」

くりの視点」を作成し、教職員の人権感覚を磨きながら、意識を高め、差別解消に向けての授業を継続して行い、一定の成果があったと思われま。あらゆる人にやさしいユニバーサル社会の進展を目指して、ハード面のバリアフリーは、比較的進みつつある一方、意識の壁を取り除くソフト面のバリアフリーは、普段の授業や日常における子どもへの寄り添いから始めるなど、今後力を入れていきたいと思っています。

LGBTの理解については、最近各学校で真剣に取り組んでおり、人権劇や授業の中で学習に取り入れています。今後さらに差別、偏見の解消に向けて取り組んでまいります。

藤井委員

1 次代を生きる子どもたちに「知・徳・体」の力を育む教育の推進

① 語学指導外国青年招致事業

英語の音を正しく理解し、聞き分けられるようになるには、10歳前後までに英語の音をたくさん聞く必要がある、と言われていま。今治市において、ネイティブスピーカー（英語を母国語として話す人）をできるだけ増やし、小学校に配置し、幼少期に「英語を聞き取る耳を作る」ことを、英語教育の基本方針として掲げていただけると、たいへんうれしく思います。不用額が424万余りと結構な金額でもったいないなとも思いましたので、よろしくお願いま。

橋田総務課長

不用額は、報酬、職員手当等共済費、ALTが帰国する際の費用弁償旅費、住宅入居費補助金等、各費目に分かれたものの合計となります。予算は、不足を来たさないよう若干余裕を持たせていますが、今後とも効率的・効果的な予算の執行に向け努力していきま。

田坂学校教育課長

藤井委員ご提案の、小学校にできるだけ多くのALTを配置することで、ネイティブスピーカーの英語に触れる機会を増やし、「英語耳」を鍛えることは、英語学習において確かに大きな効果があると思っております。

現在、2020年度から全面実施となります小学校5・6年生における英語の教科化や、3・4年生から始まる外国語活動を踏まえ、小学校では、授業以外のクラブ活動において英語クラブを開設し、ALTのネイティブな発音に親しむ機会を増やそうと考えています。ALTの数につきましては、そのような活動を通し、学校現場からの要望等を考慮して検討したいと考えています。



藤井委員

④ 校務支援システム整備事業

様々なメディアが、教員の長時間労働の解消の必要性を取り上げるなか、このシステムが有効に機能すると、現場の教師の負担軽減にたいへん役立つと思われます。予算の執行率が42%ということは、残っている方が多いということで、これももったいなく思いました。予算の執行が低調であった理由と、次年度以降の展望を書き加えていただけると、うれしく思います。

橋田総務課長

当システムは、平成29年度早々に発注後、システムを構築し、稼動するものとして予算を計上していましたが、発注までに時間を要し、実際は10月に契約したことで、不用額が発生しました。

藤井委員

⑦ 教育課程研究指定校事業

研究項目の1番目に、「論理的思考・表現力を育む教科の学習指導の充実」を挙げられていることについて、高く評価したいと思います。昔から、「日本語は論理的な言語ではない」と言われていますが、決して日本語は論理的に使えないわけではなく、低学年から「論理的な思考で日本語を使う・読む」ということを心がければ、あらゆる教科において学習力の底上げにつながると思いますので、実際の教育現場において実践されることを期待します。

藤井委員

2 豊かな心と地域の元気を育む生涯活動の推進

① 企画展等開催事業

それぞれの美術館や博物館が、皆さんに来館していただけるよう、積極的にアピールしようとする姿勢が感じられ、好ましく感じました。展覧会、イベント、催しごとに作成されるPRポスターやチラシにおいて、人の心をつかむよう、キャッチコピーにより一層の工夫がこらされれば、さらなる入館者の増加が期待できると思います。

富田文化振興課長

現在、市内の美術館、博物館において、学芸員等の企画による様々な展覧会を開催しており、市民の皆様へは毎月の広報や市の公式ホームページ、また美術館だより等により周知を図っているところです。子ども向けのワークショップや体験講座については、学校を通して各家庭にちらしを配布し、一人でも多くの方に参加をしていただくよう工夫しているところです。

平成29年度からの新たな取組としては、玉川近代美術館、村上水軍博物館、大三島美術館の3館が連携し、各館で所蔵している浮世絵、古文書等をタブレット端末にデータとして保管し、来館しなくても、美術館・博物館を楽しんでいただける事業を展開し、皆さん

に楽しんでいただいているところです。

ご助言いただきましたPRポスターやチラシのキャッチコピーにつきましては、学芸員が企画した意図が皆さんに伝わるよう工夫をこらし、一人でも多くの方に来館いただけるよう努めていきます。

藤井委員

⑤ 総合型地域スポーツクラブ推進事業

「総合型地域スポーツクラブ推進事業」とはどのようなものか、また、「既存クラブへの支援」、「現在5団体が活動しており…」では、5団体とはどこなのか、など具体的な表記が欲しいと思いました。

西原スポーツ振興  
課長補佐

現在、総合型地域スポーツクラブは、なみかたジュニアスポーツクラブ、総合型しまなみスポーツクラブ、国分スポーツクラブ、いまばり総合型スポーツクラブ、NPO法人今治しまなみスポーツクラブの5団体が活動しております。それぞれ、子どもから高齢者までの多世代にわたり、初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる多志向にて活動しており、野球やバレー、ヨガ等多種目の教室を開催するなど、老若男女がスポーツに親しむことができる生涯スポーツの場が提供されています。ご意見を元に、報告書には団体名・活動内容等を盛り込むようにしたいと思います。

藤井委員

3 地域と人が支え合い、絆をつなぐ地域教育の推進

① 社会教育推進事業

放課後子ども教室が大西と宮窪で開催されている、とのことですが、前年度もこの2地区だったと思います。他の地域においても開催希望のニーズがあるのではと思われますので、潜在的なニーズも含めて掘り起こしていただき、実施を検討していただけたらと思います。

神野社会教育課長

ニーズ調査を実施するとともに、現在実施している事業につきましても、充実を図っていききたいと思います。

藤井委員

3 地域と人が支え合い、絆をつなぐ地域教育の推進

③ 公民館活動推進事業

高齢者の生活においても、インターネットの利用する機会が増えてきていますので、そのような層を対象としたパソコン、スマホの使い方の講座も設けていただきたいと思います。

神野社会教育課長	放課後子ども教室と同様、こちらもニーズを把握し、時代の変化に応じたメニューを考えていきたいと思ひます。
藤井委員	④ 図書館管理運営事業 従来を選書に加え、利用者からのリクエストにもバランスよく応え、「地域の地の拠点」としての機能向上を図っている点は好ましく思ひましたが、970万円の不用額については、もう少し蔵書の増に振り向けられるところがあつてもよいかなと思ひました。
神野社会教育課長	970万円は全体の不用額であり、図書の購入は図書館管理運営事業の中の指定管理料の資料費に含まれており、それを下回ります。図書の購入については、市民の皆さんのご要望に耳を傾けながら、まだ時代の流れも把握しながら、資料の充実に努めていきます。
八木教育長	「会計検査院による決算検査報告について」、説明を求める。
橋田総務課長	－「会計検査院による決算検査報告について」説明－
八木教育長	他に何かあるか問う。
－各委員－	なし
八木教育長	午前10時57分、閉会を宣す。

以上、会議の次第を記し、その相違ないことを証するため署名する。

藤井委員

西原委員